

令和8年5月11日	
資料提供	
担当課	有田振興局農林水産振興部 農業水産振興課
担当者	普及グループ 柏木、桑原
電話(直通)	0737-64-1273

令和8年産有田地方かんきつ類の着花状況調査結果

調査者：JAわかやま、農業共済組合、県：果樹園芸課、果樹試験場、有田振興局 計30名

調査日：令和8年5月1日（金）

令和8年産かんきつ類の着花状況は、品種、園地や樹によるバラツキが大きいものの、総体的に着花数は多く、満開期は平年より早い結果となった。

各品目別の詳細は以下のとおり。

1 温州みかん（110園調査）

- (1) 新梢の発生や着葉数は平年並で、樹勢は中程度からやや弱い傾向であった。発芽期は平年に比べ3日程度遅く、展葉期は平年並であった（早生品種：果樹試験場調べ）。
- (2) 満開期は、極早生で4月30日頃（平年より6日早い）早生で5月1日頃（平年より6日早い）、普通で5月1日頃（平年より7日早い）と思われる。
- (3) 着花指数は、極早生11.3（過去10年平均：10.8）、早生10.2（同：9.6）、普通10.8（同：9.4）であった。ただし、地域によるバラツキが見られた。

2 はっさく（10園調査）

- (1) 新梢の発生や着葉数は平年並で、樹勢は中程度であった。
- (2) 満開期は5月3日頃（平年比5日早い）と思われる。
- (3) 着花指数は10.3（過去10年平均：10.3）であった。

3 清見（10園調査）

- (1) 新梢の発生や着葉数は平年並で、樹勢は中程度であった。
- (2) 満開期は5月4日頃（平年比5日早い）と思われる。
- (3) 着花指数は11.2（過去10年平均：10.0）であった。

4 不知火（13園調査）

- (1) 新梢の発生や着葉数はやや多く、樹勢は中程度であった。
- (2) 満開期は5月4日頃（平年比5日早い）と思われる。
- (3) 着花指数は9.2（過去10年平均：10.1）であった。